

OSAKA 光の首都 大阪 map



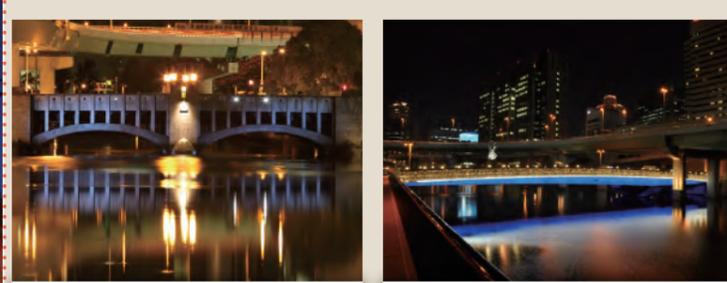
大阪府 大阪市
光のまちづくり企画推進委員会



撮影者: 門林寛次
タイトル: 大阪城 夕景
撮影場所: 大阪城
地域: 大阪市



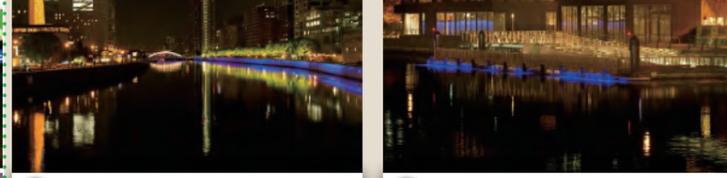
1 中之島公園と八軒家浜 4 法善寺 7 北新地
2 大阪城天守閣と夜桜 5 J R大阪駅 8 天神祭
3 道頓堀界限 6 通天閣と新世界 9 御堂筋イルミネーション



1 錦橋
ギャラリーを橋上に有する元可動堰です。石造りの美しい橋梁側面を、水をイメージした青のライトが上品に照らしています。



17 大阪中央卸売市場前港
水辺を青色の水中照明で、護岸を過去から未来に向かってとめどなく流れ続ける大阪のさまざまな活力「エネルギー」のあかりとして「赤い色」で演出しています。



19 大阪国際会議場前護岸
「静けさ」を大切にしながら、「街に溶け込む明かり」、「水」を感じる演出を行い、地域性を表現し、水都大阪の西の玄関口として、「おもてなしの空間」を演出しています。



22 ほたるまち前護岸
大阪の「現在」と地域の「歴史」を感じる演出を行い、「水」「歴史」「現在」を感じさせ、変化する明りにより演出しています。



23 福島港 (ほたるまち港)
水辺を青色の水中照明に加え、川の流れる「ほたるのあかり」を「エメラルドグリーン」で表現し、ほたるのように点滅します。



24 木津川ウォールペインティング
芸術活動の発表の場として、護岸壁面をアートのかたで新しい水辺の風景を創造するウォールペインティング。光によりアーティスティックな水辺を形成しています。



25 岩松橋
緑色にライトアップされたアーチが、アクセントとなって暗闇に映えています。

インフォメーション

- 大阪観光局 ((公財)大阪観光コンベンション協会)
TEL 06(6282)5900 <http://www.osaka-info.jp/>
- 大阪市ビジターズインフォメーションセンター
梅田: TEL 06(6345)2189 なんば: TEL 06(6631)9100
- 都市魅力創造局 TEL 06(6941)0351 (代表)
- 都市整備部 河川室 TEL 06(6941)0351 (代表)
- 西大阪治水事務所 TEL 06(6541)7771 (代表)
- 経済戦略局 TEL 06(6469)5166
- 建設局道路部橋梁課 TEL 06(6615)6818



大阪では現在、「光の首都 大阪」のシンボルである中之島を中心に光のまちづくりを進めており、大阪の資源を照らす色とりどりのライトアップなどが実施されています。天神祭錦絵の花火を見ても、古来より大阪では「楽しむ光」が存在していたことを感じ取ることができます。



～美しい大阪の光を、色々な角度で眺めてみませんか～
光を10倍楽しむ方法 光の視点場

- ◆中之島周辺の常設ライトアップは、毎日、日没から22時まで点灯しています。
- ◆さらに四季折々に光のイベントが開催され、いつ訪れても魅力ある大阪を感じ、見方を変えることによって、新たな発見や楽しみ方を知ることができます。

<p>展望 広がりのある、ダイナミックな光を楽しむことができます。</p>	<p>橋・川 川に映り込む光は、更にその美しさを醸し出します。</p>	<p>季節 桜、新緑、黄葉といった自然の変化などを感じることができます。</p>	<p>船 船からは、迫力のある光などを楽しむことができます。</p>
--	--	---	---

光の首都・大阪エリアマップ

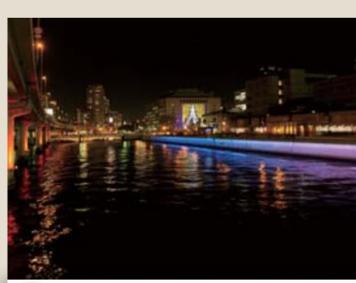
凡例

- 光 (Yellow circle)
- 橋・河川施設 (Blue circle)
- 近代建築・歴史文化施設 (Purple circle)
- 水辺空間 (Light blue circle)
- ランドマーク・街並み (Orange circle)
- 船着場 (ライトアップ実施) (Blue circle with boat icon)
- 写真スポット (Red camera icon)

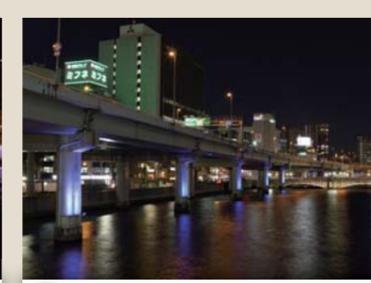
0m 200m 500m
徒歩 約7分



発行 平成24年3月
大阪府 大阪市
光のまちづくり企画推進委員会 <http://www.osaka-hikari.com/>



3 日本銀行北側護岸
水の表情、流れの変化を夜間景観に浮かび上がらせることで、自然を感じさせ、近代と現代の架け橋となるよう、水への映り込みを活かす演出をしています。



4 堂島川(阪神高速橋脚)
堂島川(四つ橋筋〜銚流橋区間)の阪神高速道路の柱をLED照明で演出しています。色や点灯方法の変化を楽しむことができます。



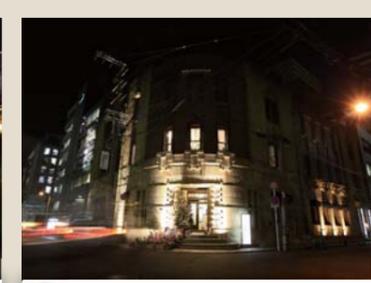
5 日本銀行
緑青の色が美しい円屋根をもつレンガと石造りの3階建て本格的洋風建築。明治・大正ロマンを感じさせる美しい夜景を創造しています。



6 大江橋・淀屋橋
ともに重要文化財に指定されています。高速道路の柱や護岸、橋、日本銀行などとともに、美しく、彩りある夜間景観を創造しています。



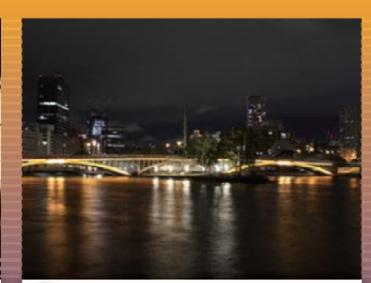
7 水晶橋
当初は河川浄化を目的として建設された橋です。2つのアーチが絶妙なバランスをなし、水面に揺らめく光は水晶の名に相応しい美しさを演出しています。



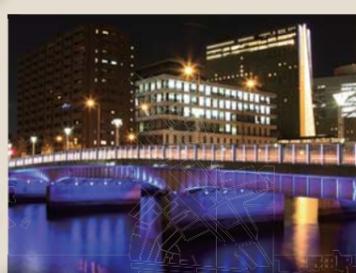
8 芝川ビル
大阪の近代建築ライトアップのシンボリックな存在です。投影された光と装飾による影の共演が、建物をより魅力的に感じさせます。



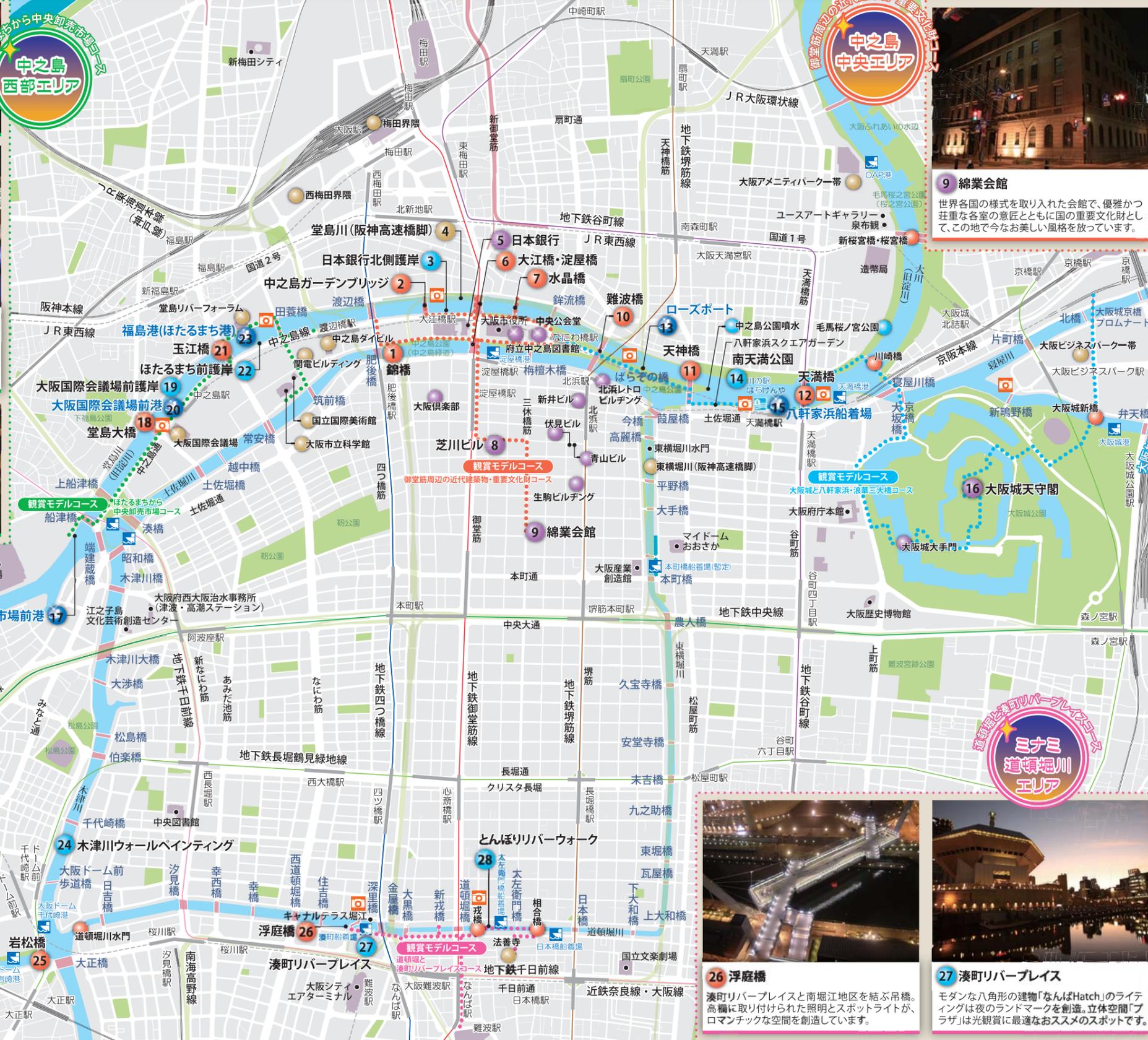
10 難波橋
「ライオン橋」の愛称で親しまれています。南北の橋梁下部を「光のトンネル」として照らしたし、重厚な石造りの高欄などを自然な光で演出しています。



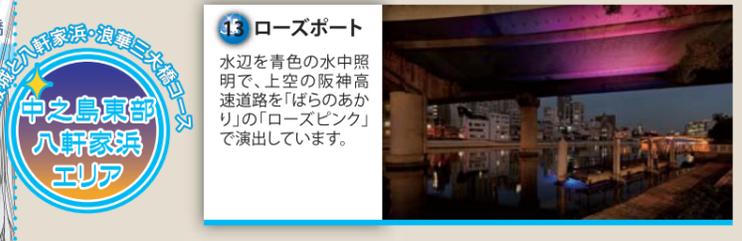
11 天神橋
水都大阪を代表する風景を創造する橋です。「天神祭」の灯りをテーマに、灯籠をイメージした光で橋梁のエッジを彩ります。



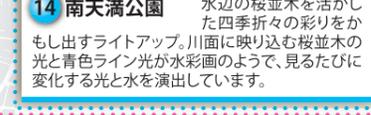
21 玉江橋
玉江橋の由来である玉の光と、ほたるまちのホテルをイメージし、桁へのライトアップとともに、高欄にも光の演出が行われています。



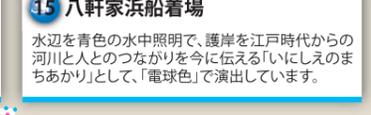
12 天満橋
天満は大阪の商いを活気づけた「ガラス発祥の地」です。天満の地の歴史を印象付けるガラスの切り子模様を橋の側面に投影しています。



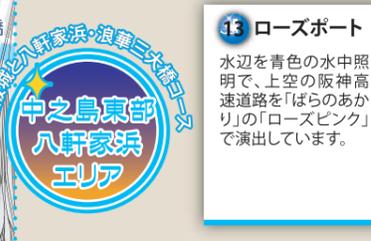
13 ローズポート
水辺を青色の水中照明で、上空の阪神高速道路を「ばらのあかり」の「ローズピンク」で演出しています。



14 南天満公園
水辺の桜並木を活かした四季折々の彩りをもみ出すライトアップ。川面に映り込む桜並木の光と青色ライン光が水彩画のようで、見るたびに変わる光と水を演出しています。



15 八軒家浜船着場
水辺を青色の水中照明で、護岸を江戸時代からの河川と人とのつながりを今に伝える「いにしえのまちあかり」として、「電球色」で演出しています。



16 大阪城天守閣
「人が住んでいるような暖かさ」「歴史と特徴の強調」をテーマにしたライトアップが、夜の大阪を演出。近代ビルとの光の共演も見所です。



28 とんぼりリバーウォーク
水面に映る美しいネオンが印象的な道頓堀水辺の遊歩道。天神祭や歌舞伎の船乗り込みが行われるほか、多彩なお祭やイベントも開催しています。



26 浮庭橋
湊町リバープレイスと南堀江地区を結ぶ吊橋。高欄に取り付けられた照明とスポットライトが、ロマンチックな空間を創造しています。



27 湊町リバープレイス
モダンな八角形の建物「なんばHatch」のライトアップは夜のランドマークを創造。立体空間「プラザ」は光観賞に最適なオススメのスポットです。

四季の光

春

観桜

大川沿いの桜並木は大阪随一で、開花の時期には造幣局の桜の通り抜け等で、岸边や水上にたくさんの人々が訪れます。夜には、桜並木がライトアップされ、それが水面に映り、桜の華やかさとあでやかさがより一層際立ち、趣の異なった魅力的な景観に変わります。



造幣局桜の通り抜け



大川南天満公園の桜

秋

黄葉

大阪の都心部を南北に貫く、大阪のシンボルロード「御堂筋」。4列に配植された四季折々に変化をえるイチヨウ並木は、中でも秋の黄葉が美しく、まちをエレガントに演出します。夜には、まちの光がその黄葉を照らし、幻想的でムードのある空間を創り出します。



御堂筋

冬

OSAKA光のルネサンス 御堂筋イルミネーション

大阪の冬は風物詩として定着した「OSAKA光のルネサンス」のほか、ほぼ同時期に開催される「御堂筋イルミネーション」、またイベント会場だけではなく、御堂筋の沿道ビルなどでライトアップやイルミネーションが行われており、大阪のまち全体がロマンチックな色とりどりの光に包み込まれます。

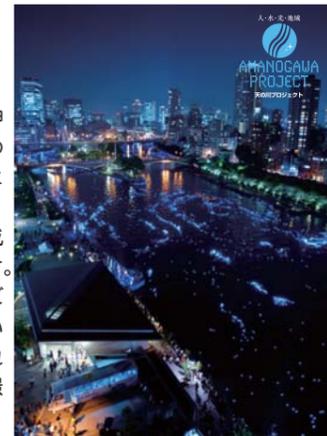


御堂筋イルミネーション

夏

祭り

大阪の夏は、日本三大祭りである天神祭が開催されるほか、大阪城城灯りの景、淀川花火などによる賑わい、活力にあふれた光に包み込まれます。近年では、大川・中之島において「平成OSAKA 天の川伝説」が開催されています。このイベントの目玉は、人々の願いごとを込めたLED光源による光球「いのり星」の放流で、川面を彩る光が訪れた人々の目と心を奪う素晴らしい夜景を創り出します。



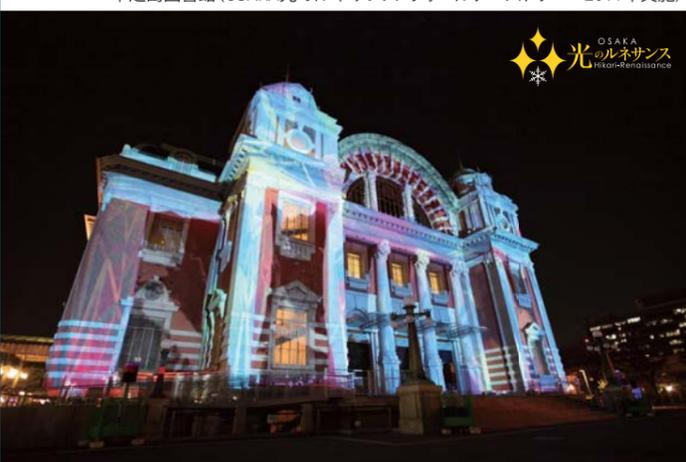
平成OSAKA天の川伝説 天の川プロジェクト®



天神祭



中之島図書館 (OSAKA光のルネサンス:ウォールタペストリー 2011年実施)



大阪市中央公会堂 (OSAKA光のルネサンス:光絵本 2011年実施)

C 天保山大観覧車 (ハーバービレッジ)
30分ごとに時報を知らせる打ち上げ花火のようなショーや、赤は晴、緑は曇、青は雨といった翌日の天気予報を知らせる演出も人気。

B 此花大橋
桜島と舞洲を結ぶ橋。支柱へのライトアップとともに、ケーブルにも光が組み込まれ、美しい大阪港の夜景を創造。橋上からの展望も価値あり。

A ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®
感動がいっぱいの別世界。夜にはイルミネーションやライトアップ、様々なロマンチックな光に包まれます。

F 赤レンガ倉庫
赤レンガ倉庫は、1923年に住友倉庫によって建設された倉庫で、市内に今でも残る、数少ないレンガ建築のひとつです。夏至の夜には、キャンドルナイトイベントも行われています。

D 海遊館
世界最大級の水族館「海遊館」。大観覧車などとともに、昼夜を問わずバリエーション豊富な観覧の定番となっています。

E 天保山客船ターミナル
国際集客都市「大阪」の海の玄関口である天保山客船ターミナルには、毎年多くのクルーズ客船が寄港しています。

E 天保山客船ターミナル
サンタマリア乗り場
海遊館西はとば

C 天保山大観覧車
天保山マーケットプレイス

F 赤レンガ倉庫

H ATC (アジア太平洋トレードセンター)
海に隣接する抜群のロケーションを持つ複合施設「ATC」。夜には建物をはじめ、木々のライトアップが海に映り、雄大な光景観を形成。

H ATC

G 中央突堤臨港緑地
中央突堤ダイヤモンドポイントからは、美しい夕陽が見られます。

光の首都・大阪エリアマップ

map

凡例

- 光 橋・河川施設
- ランドマーク・街並み
- 写真スポット

船着場

0m 200m 500m

徒歩 約7分

<http://www.osaka-hikari.com/scenery/index.html>

第3回「光百景」アワードフォトコンテスト優秀賞

光百景とは

光百景 検索

大阪らしさや大阪の魅力を知ってもらうため、大阪の夜景を題材として「光百景」アワードフォトコンテストを3年間にわたり開催しました。多くの方々からご応募いただき、「光のまち大阪」を映し出した102点の入賞作品が決定いたしました。

入賞作品は、ポストカードとしてご利用して頂けます。素敵な大阪の光の風景をご家族・ご友人にお送りしてみたいはいかがでしょうか。



撮影者:向井 寛
タイトル:堤・道頓堀川歩道橋完成
撮影場所:道頓堀川戎橋
地域:大阪市



撮影者:中川紀子
タイトル:路 店
撮影場所:天満橋大川
地域:大阪市



撮影者:上西鏡子
タイトル:狭間の光景
撮影場所:梅田
地域:大阪市

うつりゆく光の変化

堂島大橋をはじめとしたライトアップの多くは LED 照明を採用しているため、季節や時間によって異なる夜の風景を創り出しています。



堂島大橋 日没時のライトアップ



堂島大橋 日没以降のライトアップ



堂島大橋 クリスマスパージョンのライトアップ



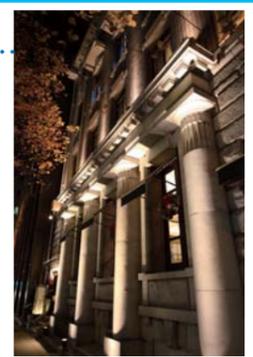
堂島大橋 春バージョンのライトアップ



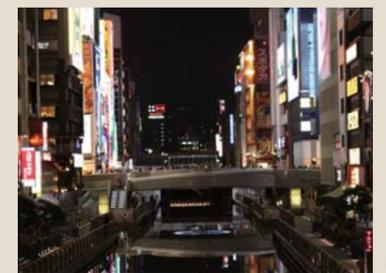
中之島周辺の常設ライトアップは、毎日、日没から 22 時まで点灯しています。

発見 歴史資源に命を吹き込む光

中之島の大阪市中央公会堂をはじめ、「光の首都・大阪」には大正モダン・昭和レトロを感じさせる数多くの近代建築や歴史資源が点在しています。こうした資源に光を与えることで、夜間においてもその魅力を一層高めるといふ取り組みが始まっています。



新井ビル【国登録有形文化財】大正11年(1922)建築



道頓堀川上流から見た戎橋とネオン

発見 道頓堀ネオンのたもと。戎橋の下にUFO到来



松竹座にかに道楽、そしてグリコの看板などによって象徴される道頓堀。ネオンのたもとをよく見ると、川面に円形の光が見えます。その正体は戎橋の桁下に取り付けられた円形の照明によるもの。夜の川面を幻想的に彩っています。

発見 和紙が組み込まれた新戎橋

橋には光を演出する仕掛けが様々に施されています。先代の橋の高欄が朱色であったことから、フレームに朱色を取り入れた新戎橋の高欄には、和紙が組み込まれています。



発見 堂島川護岸光の移り変わり

毎時 00 分と 30 分に季節色のパターンが流れます。川の流れに合わせて動き、光で「中之島の風」を表現しています。



大阪国際会議場前の護岸ライトアップ

発見 天満橋のラッキースター ~幸せになれる星~



クルーズ船で橋の下を通過すると水面に瞬く丸い星々の中に「ひとつだけ星形の光」を見ることができます。



玉江橋の高欄は、文字を表示する機能を持っています。光のメッセージを発信する橋は、全国初です。高欄に「OSAKA」と表示した例

クルーズの楽しみ方



観て・乗って、光の首都大阪を満喫

「光の首都・大阪」「水の都・大阪を一緒に観賞!!」

大阪の川を周遊するクルーズは、船そのものが光に包まれ、観るだけでもワクワク!でも、観ているだけではもったいない。乗船すると違った風景を楽しみながら、一気に「光の首都・大阪」の魅力を感じることができます。

大阪と船

「光の首都・大阪」は「水の都」とも呼ばれ、長い歴史の中で、川と産業・人・暮らしが結びついて発展してきた都市です。江戸時代には多くの水路が開削され、橋の多さから「八百八橋」とまで言われていました。地図を見ると、都心部に、堂島川・土佐堀川・木津川・道頓堀川・東横堀川が口の字型の回廊をかたちづけていることが分かります。近世の大阪では、川を交通路として利用していました。



こんなにある! 大阪都心を巡るクルーズ

光のルネサンス開催時などには、多くのイベント船が運航され、大阪の夜は彩りを与えています。

クルーズについてのお問い合わせは「大阪シティクルーズ推進協議会」 06-6942-5511

大阪都心でゆっくりと光観賞

大阪市内の河川の面積は、市域面積の約1割で横浜市や広島市等と比べても大きく、「水の都」として誇れる数字です。中之島公園、八軒家浜、ほたるまち、道頓堀川の遊歩道など、光をゆっくりと楽しむことができる場所が大阪にはあります。



八軒家浜スクエアガーデン:大川



ほたるまち:堂島川

おすすめ写真スポット

このマップに掲載しているライトアップは、どれも絵になるものですが、その中でもとっておきの写真撮影ポイントや穴場を紹介します。



天満橋橋上
大川下流側は、中之島公園を背景として、左手に八軒家浜、右手に南天満公園による光のハーモニーを撮ることができます。



大阪城(船)
大阪城には、新鳴野橋をはじめとして陸からでも多くの撮影スポットがありますが、船からのアングルはまた一味違います。



バイエリアの橋
バイエリアに架かる橋の上からは、大阪港などを望む美しい夜景を堪能することができます。

光の首都大阪、を一層快適に楽しみませんか

ふらっと案内を持って、街を歩こう

- 新しい発見が!**
観光スポットや旬のイベント情報をその場で簡単にゲット。
- 道案内に最適!**
貴方の現在地と行きたいスポットまでの距離や行き方を地図情報に表示。
- 貴方のおすすめ情報も口コミ!**
街で見つけた新たなスポットやおすすめ情報を口コミ投稿!

- 「ふらっと案内」は、iPhoneおよびAndroid向けに無償で提供されるアプリ。
- どのキャリアのスマートフォンでも利用が可能です!

ふらっと案内のダウンロード方法		
iPhone iOS対応スマートフォン iPhone (3,3GS,4,4S)	iPhoneのアプリ「APP Store」から「ふらっと案内」で検索	『ふらっと案内』が見つかったらインストール
Android Androidスマートフォン	「Android Market」から「ふらっと案内」で検索	『ふらっと案内』が見つかったらインストール

こちらも注目! 多言語観光ガイド「ふらっとトラベラー」
大阪の観光スポットやグルメ情報等を英語・韓国語・中国語(繁体字・简体字)で提供

大阪ミュージアムモバイルガイド
大阪のまち歩きにおすすめ。写真とイラストに口コミ投稿もできるスグレものです!

スマートフォンアプリ「ふらっと案内」をダウンロードするだけで簡単に利用可能です!